

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
人間関係	2	後期	演習	1	森吉 里奈
<p>○ 授業の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「人間関係」に関わる現代社会の状況について理解する。 2. 人と関わる力の発達について理解する。 3. 人と関わる力を育てる保育者の役割と援助について理解する。 4. コミュニケーションに関わる演習で感じたことを言葉にし、自己理解・他者理解につなげる。 					
<p>○ 授業の概要</p> <p>「人と関わる力」をキーワードとして、配付資料を中心に学ぶ。適宜、事例をもとに“何が起きているのか”考え、関わり方を工夫する実践力を培う。またワークを実施し、自分自身についても考えていく。</p> <p>※本授業は、准学校心理士取得に関わる科目である。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第1回 領域「人間関係」</p> <p>【事前学修】シラバスを見て、授業の概要等を確認する。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第2回 社会の変化と「人間関係」のねらい</p> <p>【事前学修】キーワード(AI時代、生態学的システム理論)をもとに、本時の調べ学習をする。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第3回 人間関係力① アサーション</p> <p>【事前学修】キーワード(シャイ、アサーション)をもとに、本時の調べ学習をする。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第4回 人間関係力② メンタライゼーション</p> <p>【事前学修】キーワード(メンタライゼーション、二次感情)をもとに、本時の調べ学習をする。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第5回 0・1・2歳児における人との関わりの発達と保育者の援助</p> <p>【事前学修】キーワード(ポルトマン、ハーロウ、三項関係)をもとに、本時の調べ学習をする。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p> <p>第6回 3・4・5歳児における人との関わりの発達と保育者の援助</p> <p>【事前学修】キーワード(遊び、心の理論、自己肯定感)をもとに、本時の調べ学習をする。</p> <p>【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。</p>					

第7回 愛着形成の理論と実際

【事前学修】キーワード(ボウルビィ、SSP、感情の社会化)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第8回 子どもの自立心

【事前学修】キーワード(非認知能力、マズロー、自己実現)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第9回 子どもの自己主張と自己発揮

【事前学修】キーワード(能動性、自己感、イヤイヤ期)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第10回 コミュニケーション能力① 事例作成

【事前学修】キーワード(コミュニケーション、小集団)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第11回 コミュニケーション能力② 事例検討

【事前学修】キーワード(ファシリテーター、協同学習)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第12回 いざこざ・けんかなどのトラブル

【事前学修】キーワード(自己主張、自己抑制、問題解決)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第13回 共感・思いやり

【事前学修】キーワード(共感、HSC、バウンダリー)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第14回 道徳性・規範意識

【事前学修】キーワード(視点取得、道徳性、規範意識)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】授業で取り扱った内容の該当部分を見直しノート等にまとめる。

第15回 個と集団の育ち

【事前学修】キーワード(学級集団、仲間、安心感)をもとに、本時の調べ学習をする。

【事後学修】定期試験に向けて、これまで学んだ内容を見直す。

○ 教員の実務経験と授業の関連

心理職(臨床心理士・公認心理師)として、発達相談やアセスメント、カウンセリング、組織のコンサルテーションに携わってきた。生涯続く“人間関係”において、乳幼児期の大人の関わり(養育者・保育者等)がいかに大切か、経験を活かしながら授業を展開実施する。

○ テキスト

なし

資料を適宜配付する。

○ 参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○ 学生に対する評価

定期試験80%、レスポンスシート・受講態度20%